

牛牧小だより

February 21st, 2023 No.11

伝統のバトンを引き継ぐ……

2月24日(金)に「ありがとう集会」を行います。第1部の「ひかりの活動」では、5年生をリーダーに6年生との最後の遊びを楽しむ予定です。そして、第2部は昨年度に引き続き各教室をオンラインでつないで行います。各学年では、第2部の学年発表のビデオ撮影が行われています。体育館で間隔をとって音楽の合奏の様子を撮る学年もあり、少人数での発表をつないで撮影する学年もあり…それぞれに工夫を凝らした撮影が行われています。

5年生の児童たちは、次のリーダーとしての動きをするべく念入りに準備をしています。各教室へ出向いてのお知らせでは、事前にタブレットで用意した原稿を丁寧に説明する姿が見られました。また、「ひかりの活動」ではしっかりと話し方で1年生から4年生の仲間に対して指示を出していました。物の準備にも余念がありません。画用紙や花紙をそれぞれに分担しながら着々と準備を進めています。5年生だけではありません。次期リーダーを支える4年生も、色とりどりの花紙を使って、ステキな花をたくさん作っていました。じゃばらに折りたたんだ薄い紙を破らないようにそっと花の形に仕上げている作業も、時間がたつにつれてどんどん上手になっていきました。どの児童も楽しそうにやっているのを見て、心が温かくなりました。こうやってバトンは着実に引き継がれていくのですね。いよいよ今年度もあとひと月を残すのみとなりました。卒業証書授与式には1年生から5年生は出ることはできません。しかし、それぞれの学年が、自分の学年からの卒業を目指し、今年一年を締めくくる3月です。



うれしいお知らせ 地域の方からジョイントマットが寄贈されました

そろばんの学習で大変お世話になっている伊藤学園さんから、今年度はジョイントマットをご寄付いただきました。2月17日(金)に牛牧小学校校長室で贈呈式を行いました。作業学習等で床に座って活動をする時に、ジョイントマットがあると大変便利です。何枚かのマットをつなげると広い場所に座れるようになります。伊藤学園さんは牛牧小学校のために毎年ご寄付をしてくださっています。こうして地域の方に支援をいただけるのは本当に有り難いことです。



万一の事態に備えて

小学校では「命を守る訓練」を年間に何回か行っています。水害を想定した垂直避難の訓練は、実は秋に予定していたのですが、感染症拡大の状況が大変心配だったため、感染状況が落ち着くまで延期をしていました。児童たちは事前に教室で避難の仕方等の説明を聞いたあと、ふれあいの時間を使って実際に避難をしました。牛牧地区は過去には大規模な浸水があったところです。ハザードマップでも「5mは浸水する可能性がある」と示されています。放送による避難指示を聞いて、どの学年も本当に整然とした避難ができました。廊下等にきちんと整列して次の指示を待つ姿は、本当に見事でした。実際には、垂直避難をしなければならないほどの洪水の時に、児童たちが登校することはないでしょう。しかし、児童たちが大人になった時には、どこでどんな災害に遭遇するかは分かりません。そんな時に、どう対処したらよいのかを経験しておくことは大事な「命を守る学習」です。

